



# 城里町ふれあいの船事業



尻別川のラフティング体験



新函館北斗駅



リーダーの皆さん  
ありがとうございました



旭山動物園を見学



フェリーの操舵室を見学

## 《ふれあいの船行程表》

### 1日目

15:00 出発式(常北公民館)  
19:45 大洗港出港

### 2日目

9:00 操舵室・デッキ見学  
13:30 苫小牧港到着  
15:20 有珠山・昭和新山見学  
17:20 宿泊地到着(洞爺湖)  
20:45 花火見学

### 3日目

10:00 尻別川ラフティング  
12:30 ふきだし公園で昼食  
15:00 小樽運河散策  
19:15 宿泊地到着(札幌)

### 4日目

10:30 旭山動物園到着  
18:00 宿泊地到着  
(留寿都・ニセコ)

### 5日目

12:00 解散式(新函館北斗駅)  
12:45 新函館北斗駅出発  
17:15 宇都宮駅到着  
19:30 到着(常北中学校)



参加児童数  
124名(12班編成)

日程

7月24日(火)から  
28日(土)まで

町内の小学6年生を対象に、「城里町ふれあいの船事業」を実施しました。  
この事業は、船中泊や北海道の雄大な自然の中での集団活動を経験し、通常の学校生活では得られない自然とのふれあいや互いの心のふれあいを通して、心身ともに調和のとれた人間形成を図ることを目的としています。

城里町ふれあいの船事業とは？

実り多い5日間

出発式では、立澤心さん(常北小)が参加者を代表してあいさつし、家族に見送られながら元気に出発しました。  
大洗港から苫小牧港までは約18時間。船中では、親睦を深めるための交流会や、操舵室の見学などを行いました。  
北海道到着後は、有珠山や昭和新山の火山活動見学、尻別川でのラフティング体験により、北海道の雄大な自然を満喫しました。

また、小樽市内散策や旭山動物園の見学では、高校生リーダーを中心に計画を立て、限られた時間を有効に使う名所を巡りました。  
ふれあいの船事業を通して、知らない児童同士が互いにふれあい、集団生活におけるルールやマナー等を身につけることができ、また、リーダーである高校生の成長も日に日に感じ取ることができ、非常に有意義であったと思います。  
子どもたちには、5日間の団体生活でお互いに助け合い、認め合い、感謝し合う気持ちが芽生え、解散式ではそれが深い感動となって表れました。台風の影響で復路のフェリーが欠航となるトラブルもありましたが、5日間という短い期間で一人ひとりが成長を遂げ、心に強く残る船の旅となりました。

5日間の研修を終えて